

「妊娠中のビスフェノール A 体内取り込みが妊娠経過および出生児に与える影響の解析：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」に関する Q&A

第 1.0 版（2026 年 2 月 10 日）

1. 本文章の注意

本文章は、『「妊娠中のビスフェノール A 体内取り込みが妊娠経過および出生児に与える影響の解析：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」に関する研究論文の発表について』の報道発表を補足することを目的として作成したものです。内容は、著者の見解であり、環境省及び国立環境研究所の見解ではありません。

2. Q&A

Q: この研究の結果はどのように解釈するべきでしょうか。

A: 今回の研究結果では、妊娠前期の尿中ビスフェノール A（BPA）濃度と早産、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病、胎児発育不全、巨大児、低出生体重児、児の身体的および染色体異常との間に関連はみられませんでした。このことから、現時点の日本における BPA へのばく露量では、解析した健康項目への影響はないと考えられます。ただし、尿中 BPA 濃度の測定は妊娠前期の 1 時点のみであり、妊娠中期・後期の尿中 BPA 濃度との関係や長期的な影響については今回の研究ではわかりません。

Q: 出生コホート調査とは何ですか。

A: 出生コホート調査とは、特定の時期に生まれた子どもたちの集団（コホート）を対象に、長期間にわたって継続的に追跡調査を行う研究手法のことです。「エコチル調査」もこの種類の調査の一種と言えます。

Q: エコチル調査とは何ですか。

A: エコチル調査とは、環境省の実施している日本中で約 10 万組の子どもたちとそのご両親に参加していただく大規模な疫学調査で、正式名称は「子どもの健康と環境に関する全国調査」です。エコチル調査は、環境要因が子どもたちの成長・発達にどのような影響を与えるのかを明らかにすることを目的としています。

Q: エコチル調査は 10 万人の調査と聞いています。なぜこの研究では詳細調査参加者だけに絞っているのでしょうか。

A: 予算や他の物質の優先順位などを総合的に考慮して、約 1 万人の尿中ビスフェノール類の濃度を測定しました。この 1 万人の内訳は、詳細調査参加者約 4,500 人と、本研究で用いた手法とは異なる別目的の研究手法に適合するように選定した約 5,500 人です。したがって本研究では、目的に適合する詳細調査参加者のみを対象としました。

Q: なぜビスフェノール類の測定を優先したのでしょうか。

A: 外部専門家を含む専門委員会を検討した優先順位に沿って、化学物質の測定順番を決めて分析を実施しています。

Q: エコチル調査が始まってから結果が出るまで 10 年以上経過しています。時間がかかったのはなぜですか。

A: 化学分析には多額の予算が必要であり、参加者の健康状態の調査にかかる予算との調整を行いながら測定を進めているため、時間がかかります。また、分析結果は第三者機関を交えた品質管理を行っているため、数値の確定に時間がかかります。さらに、論文は第三者の専門家による内容の審査を受けて発表に至るため、その過程でも時間がかかります。

Q: なぜ BPA だけを解析の対象にしたのでしょうか？

A: 測定を行ったビスフェノール (BP) 類のうち、BPA 以外の BPF、BPS、BPAF は尿中検出率が非常に低く、信頼できる解析結果が得られないため対象から除きました。今後、エコチル調査全参加者の尿中濃度を測定できれば、検出率が BPA に次いで高かった BPS (検出率 11.9%) については健康状態との関連の有無を解析できる可能性があります。

Q: 欧州食品安全機関 (EFSA) の耐容一日摂取量を超えている人には悪影響がみられるのですか。

A: EFSA は 2023 年に BPA の耐容一日摂取量を 0.2 ng/kg/日に設定しており、今回 86.6%の方がこの値を超えていました。しかし、BPA の尿中濃度は同一個人内でも日によって大きく変動することが知られています。本研究での測定値から計算された BPA の推定摂取量は 1 時点の結果であり、その人の摂取量が妊娠期間中に継続して耐容一日摂取量を超えていたとは限りません。

また、EFSA による耐容一日摂取量は、免疫に関わるヘルパー T 細胞 17 の割合が増えるという動物実験結果を元に定められていますが、リスク評価機関によって基準値の根拠とする研究は異なります。BPA の免疫影響がヒトで観察されるか、今後の研究で明らかにすることが望まれます。

3. 改訂履歴

改定日 改定内容 第 1.0 版 (2026 年 2 月 10 日) 初版公開

4. 本文章に関する問い合わせ先

名古屋市立大学病院管理部経営課経営係

hpkouhou(末尾に@sec.nagoya-cu.ac.jp をつけてください)

※お寄せいただいたご質問などは、編集の上で公開させていただくことがあります。